

平成 16年 1月 1日

東北地区若手研究者研究発表会
「管・光・電波とその応用」
会 長 中 鉢 憲 賢

謹賀新年、新春の候、ますます、ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、旧年中のご高配、厚く御礼申し上げます。

さて、一昨年末、東北地区の大学の教育・研究の交流、ならびに、活性化の一環として、各大学の学生、院生らが定期的に集まって若手研究者研究発表会の開催について関係者と相談したところ、ご賛同をいただきました。

早速、別紙のように、設置趣意書を立案し、委員会を設け、昨年 2月26日、初めての試みとして、若手研究者研究発表会を開催致しました。

お陰様で、年度末にも関わらず、多数の発表件数と参加者を賜り、当初の目的を達成することが出来ました。さらに、多くの方々から、今後も引き続いて、開催して欲しい旨の要望を拝聴致しました。そこで、本年も研究発表会を別紙のように、開催を計画させていただきました。

つきましては、先生、ならびに、先生のご関係者に発表いただきたく、ご案内方々、お願い申し上げます。新年早々、ご多忙中の折、恐れ入りますが、宜しくお取り計らいの程をお願い申し上げます。

末筆ながら、時節柄、十分にご自愛とご活躍を祈念いたしております。 敬 具

追伸、本件についてのお問い合わせは下記谷口幹事までお願い致します。

東北文化学園大学大学院健康社会システム研究科生活環境情報専攻

谷口正成 [Tel & Fax :022-233-3797、E-mail :taniguti@ait.tbgu.ac.jp]